

授業科目 基礎看護学方法論Ⅱ (日常生活動作の援助)	専任教員名	単位数 3	時間数 90	履修年次・前/後
				1年次/前期
講義のねらい	1 ボディメカニクスを活用し安楽な体位の保持の方法を実施できる。 2 睡眠・休息を促す方法を理解する。 3 安楽確保のための巻法の方法を理解する。 4 衣生活・清潔の意義とその援助方法を理解し実施できる。 5 対象に応じた栄養と食事の援助について理解し実施できる。 6 排泄の援助について理解し実施できる。			
授業形態	講義・演習			担当及び時間
講義内容	1 活動と休息、巻法 1) ボディメカニクス 2) 姿勢 3) 体位 4) 体位変換 5) 移送・移動デモンストレーション・演習: 仰臥位から側臥位、 仰臥位から端座位、上方移動・水平移動、歩行介助、 車椅子・ストレッチャーへの移動・移送 6) 睡眠・休息 7) 巻法 DVD: 冷巻法			22
	2 衣生活・清潔 1) 衣生活 ① 健康な衣生活 ② 病衣の選択 ③ 寝衣交換 デモンストレーション・演習: 臥位患者の寝衣交換 ・輸液ラインの入っている場合 2) 健康と清潔 ① 身体各部の清潔援助方法 デモンストレーション・演習: 口腔内清潔・全身清拭・手浴・足浴・ 陰部清拭・ケリーパッドによる洗髪			24
	3 栄養・食事 1) 食事の意義 2) 栄養と食事に関する基礎知識 3) 栄養状態のアセスメント 4) 食事援助の実際 5) 健康障害に応じた食事援助 デモンストレーション・演習: 経管栄養法、食事介助			14
	4 排泄 1) 排泄の意義 2) 排泄時の援助方法 デモンストレーション・演習: 便器・尿器の扱い方、おむつ交換、 摘便、浣腸、導尿、膀胱内留置カテーテルの挿入・管理			30
教科書	系統看護学講座 専門 基礎看護技術Ⅱ 基礎看護学③(医学書院)			
参考文献	1 看護がみえる Vol.1 基礎看護技術 Vol.2 臨床看護技術 (メディックメディア) 1 医療安全ワークブック 第4版 (医学書院) 3 必要に応じて資料を配付する。 4 DVD 実践 看護技術シリーズ 清潔の援助技術編 1) 入浴・シャワー浴 2) 全身清拭・陰部洗浄 3) 洗髪 4) 部分浴(足浴・手浴) 5) 口腔ケア 4 DVD 日常生活の援助技術編 1) ベッドメイキング 2) リネン・寝衣の交換 3) 体位変換 4) 食事の 介助 5) 経管栄養法 4 DVD 排泄の援助技術編 1) 排尿・排便の援助 2) オムツを用いた排泄の援助 3) 導尿・膀胱 留置カテーテル 4) 浣腸・摘便			
評価方法	終講試験 1・2 各 50 点 合計 100 点 終講試験 3・4 各 50 点 合計 100 点 基礎看護技術試験 2 100 点 基礎看護技術試験 4 100 点			
備考欄	<ul style="list-style-type: none"> ・事前に演習を行う内容については、ビデオ等で確認しておくこと。 ・演習時の必要な準備については、演習前に示す。 ・演習項目については、授業終了後も練習し、技術修得しておく。(実習場における学生・患者相互の不安軽減に向けて努力しておくこと。) ・教員とのコンタクトについては授業終了後又は終講時に案内する。 			